

地域防犯（子ども安全）パトロール事業

地域の防犯対策として、デイサービス送迎車輛などに「青色回転灯」や「防犯ステッカー」をはり、利用者の送迎など日常の運行業務と並行して地域パトロールを行っており、また子供・お年寄りへの声かけ活動も併せて実施。日曜日を除いて毎日約2時間程度行っており、地域のニーズに応えた取り組みとして、地域住民から好評を得ている。

社会福祉法人 **幕別真幸協会**

〒080-0571 北海道中川郡幕別町字依田379番地
TEL：0155-56-4706 / FAX：0155-56-5680 / E-Mail：maeda@maku.or.jp

【法人の概要】

法人設立年：昭和53年7月
経営施設、事業（数）：1施設、5事業
経営施設、事業（種別）：
特別養護老人ホーム…1 / ショートステイサービス…1 / デイサービスセンター…1 / 訪問入浴サービス…1 / 居宅介護支援…1 / グループホーム…1

【法人の理念・経営方針】

- ①人間としての尊厳と自立の支援を基本理念とし、公正な法人経営に努める。
- ②常に健全な経営に努め、福祉事業者としての先駆性と独自性を発揮し、地域の人々の期待に応える。
- ③施設の機能を挙げて、地域における福祉の充実と発展に寄与する。
- ④利用者の意見や要望に基づき、適正な福祉サービスの提供と改善に努める。
- ⑤職員の資質の向上と勤務環境の改善を図り、提供する福祉サービスの充実と向上を目指す。

実施施設の概要

施設名：特別養護老人ホーム札内寮
施設種別：特別養護老人ホーム（定員120名）
施設名：札内寮デイサービスセンター
施設種別：デイサービスセンター（定員30名）
施設名：幕別町在宅介護支援センター（札内）
施設種別：在宅介護支援センター
活動開始年：平成18年7月
活動の頻度・時間：毎日（日曜日のぞく）、約2時間程度
活動の対象者：地域の子どもや高齢者等の住民

活動実施の背景、実施にいたった理由

平成18年度の事業計画に「地域社会への貢献事業」の一つとして、①地域防犯パトロール、②子どもの安全パトロールの実施協力を重点事項として推進することとし、行政や他法人との「応援協定書締結」について取り決めている。言うまでもなく、全国的に子どもが犠牲となる凶悪事件が連続して発生し、児童・生徒の安全対策の構築が急務であり、こうした凶悪な事件は「いつ・どこで」発生するか予断を許さない状況にある。

また、これからの防犯対策は単に警察や行政だけに頼るのでなく、地域ぐるみで取り組む姿勢が大切との観点から、公益性・公共性の高い社会福祉法人としては、地域の活動をサポートするシステムづくりとし、その役割を果たしたいとの思いが背景にある。

実施内容

平成18年7月3日幕別町と当法人との間で「防犯に関する協定書」を締結し、地域の防犯パトロール活動に従事することとした。

防犯活動は、デイサービス送迎車輛などに「青色回転灯」や「防犯ステッカー」を張り、日常の運行業務と並行して地域パトロールに当たる。子どもやお年寄りへの声かけ活動も併せて行う。運行中に不審な事態や事件・事故を発見した場合、各職場を通じて警察や町へ通報し、通報を受けた町や警察署が迅速に対策・対応を講じる。

また、「青色回転灯」は帯広警察署の許可を得て、法人所有車輛13台のうち5台に搭載、車体には「防犯パトロール中」のステッカーを張り走行する。利用者が乗車していないときに点灯でき、送迎前後やケアマネ・事務職員などの外出時に活用。デイ利用者を自宅へ送る夕方前後は犯罪が多発する時間帯といわれ、児童などの下校時間とも重なるため住民の安心感確保に繋がるとともに抑止効果もある。

活動効果

社会貢献と人的資源の有効活用を目的とした「防犯に関する協定書の締結」や「防犯パトロール隊の編成」「青色回転灯」によるパトロールは、地域の安全を見守るという意味では抑止効果はもとより、町や警察など行政との連携・協力が出来、法人としては目に見えない効果がある。

また、パトロール活動は、送迎車輛の運転者だけではなく、乗車している高齢者も“巡視”に参加することから、社会貢献を実感できるという喜びや機能回復の訓練にもつながるなどの効果もある。

さらに、社会福祉法人がこうした取り組みをすることで、今では「青色灯」の設置によるパトロールの裾野が広がり、防犯体系の強化により町民生活の安全確保に多大な貢献がされるほか、職員の防犯意識の向上に加え、交通事故・違反等の意識も高まるなど費用対効果は数え切れない。

何よりも、社会福祉法人・福祉施設が社会的な信頼を得て、地域福祉の向上に向けた取り組みとしての評価が最大の効果である。

今後の課題

公益法人として、真に地域の社会福祉の中核的な担い手としての役割・機能をこれまで以上に発揮していくことが求められている。

このため、法人が保有する車輛13台に加え、職員約100人の車輛にも「地域防犯パトロールステッカーや腕章等」を配布し、地域安全、地域貢献に対する意識の高揚を図り、子どもたちや高齢者が安心して暮らすことの出来る街づくりに参加し、公益法人としてその役割を果たす必要がある。

主な経費や財源の内訳（年間あたり）

<主な経費>	<概算額>
青色回転灯 5 個	¥9,600円
<合計>	¥9,600円

<主な財源>	<概算額>
施設負担額	¥4,600円
その他の収入（釧路方面防犯協会連合会地域安全活動振興助成金）	¥50,000円
<合計>	¥9,600円

